

令和4年度 事業報告

○概要

美作市シルバー人材センターは、高齢化社会の担い手として、基本理念である「自主・自立・共働・共助」のもと、長年培ってきた知識や技能、経験を生かして生き生きと働き、地域の皆様からの期待に応え、信頼されるセンターをめざし、美作市をはじめ関係機関のご支援とご協力を得て、会員、役員、職員が一丸となり、業務を推進してまいりました。

以下、事業の報告をいたします。

1. 普及啓発活動の実施

- ・機関誌への広告掲載、告知放送を活用し会員募集を呼びかけました。
- ・会員募集、お仕事募集の案内を掲載した「シルバーだより」を発行し、2社の新聞に折込み各家庭へ配布しました。また就業開拓員や職員が官公庁や企業へ訪問し配布及び窓口などへ設置しました。
- ・スーパー店頭で役職員、就業開拓員によりチラシ配布を行いました。
- ・ホームページを活用し、地域から離れた方にも活動報告などの周知を行いました。

2. 安全・適正就業の推進

- ・「安全は全てに優先する」をモットーに安全委員会の発行する「安全ニュース」や「安全パトロール」などで、作業前にはミーティングを行うように指導し、事故防止の活動に取り組んでいるところですが、傷害事故7件、賠償事故9件が発生し特に賠償事故のうち4件が毎年発生している草刈作業中の石の飛散による車の窓を破損させる事故でした。

また、今年度は会員同士の事故が多く、その中には解決に時間がかかった事故もありました。そのほか、暑い中の作業で無理をしてしまい2件の熱中症も発生しました。

今後、事故を減少させるために「美作市シルバー人材センターの安全ルール」の順守と事故防止、健康管理等を徹底していきます。

- ・「交通安全無事故・無違反チャレンジ200日」へ3チームが参加・挑戦し、3チームとも達成することができました。
- ・適正就業の推進、就業率の向上の見地から、極力就業のローテーション化に努めてきました。

3. 派遣事業等の推進

- ・今年度の派遣事業は、前年度より受注件数が5件増、契約金額は1,231千円の増となりましたが、就労を継続することが難しく、後任者のマッチングもできなかったため契約を継続できなかったケースがありました。
- ・臨時的かつ短期的業務への雇用・就業を希望する一般求職者や会員を対象とした職業紹介事業の実績はありませんでした。

4. 空き家管理事業の推進

- ・昨年度より始めた事業のため、まだ件数は多くありませんが、今年度も継続して取り組みました。今後もPR活動を続けてまいります。

5. 就業等に関する調査研究事業の実施

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため役員等による調査、研修は行いませんでした。

6. 会員拡充と就業機会の開拓・提供業務の推進

- ・公共団体・企業等各機関、市民の皆様への会員拡充、就業開拓を周知する為、また公益法人組織であるということから各地区役員、会員の協力を得て公共施設等のボランティア（奉仕）活動を以下の市内3ヶ所で行いました。
 - 東部支所（旧支所裏側宮本川 草刈、清掃作業）
 - 英田支所（英田幼稚園、保育園 剪定作業）
 - 本 所（福祉センター 剪定、草刈作業）

7. 会員への技術等の付与

- ・県連合主催で「刈払機取扱講習」「清掃講習」「樹木剪定講習」「ドローン講習」「刃物研ぎ講習」が実施されました。

8. 令和4年度の就業機会の実績数

(1) 就業実人員	230名	(2) 就業率	83.0%
(3) 就業延人員	14,689人日	(4) 受注件数	2,612件
(5) 契約金額	97,150千円	(6) 年度末会員数	277名